

# 令和7年度 根室地区の研究活動

研修部 中標津町立中標津小学校  
校長 中山生欧

## 1 はじめに

根室管内には、小学校18校・中学校14校・義務教育学校5校があり、義務教育学校の増加により、一昨年度から「根室管内小中学校校長会」という名称を「根室管内校長会」と変更し、1市4町37名の会員で組織している。

例年、会員全員が会同し、管内校長研究大会を開催しているが、今年度は、「第68回北海道小学校長会教育研究根室大会」の準備・運営に全会員で携わることから実施せず、研究課題へのレポート作成による実践内容の共有により、校長としての資質・能力の向上を図った。

来年度は3校の統合が決まっており、会員数が減少していくが、「自分の力を『ひろげる』、決断と納得感を共有するために『そろえる』、様々な人と『つながる』」を校長会のキーワードとし、横の連携を大切にしながら管内教育の改善・向上を図るために研鑽に努めている。



◇9月12日 第68回北海道小学校長会教育研究根室大会◇

## 2 研究計画

### (1) 研究の方針

- ① 「生きる力」「知・徳・体」の調和のとれた豊かな人材育成を目指し、組織的に研究と修養に努める。
- ② 道小、道中、根室管内単位校長会、根室管内市町教育委員会、根室教育局等との連携を図る。

### (2) 研究主題 「根室の風土を生かし、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ社会に開かれた学校教育の創造」

学校教育においては、教育基本法や学校教育法が目指す普遍的な教育の根幹を踏まえ、グローバル化の進展や人工知能（AI）の飛躍的な進化など、社会の加速度的な変化を受け止め、児童生徒が未来を創り出していくために必要な力を育む必要がある。また、学習指導要領においては、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、連携協力しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現の大切さについても述べている。

このことを踏まえ、私たちは根室の地に刻まれた深い歴史と先人の志を継承し、生涯学習社会における学校教育の望ましい在り方を校長という立場から究明し、充実した学校経営を推進するために上記の研究主題を設定した。

今年度は、校長研究大会は開催しないが、5か年継続研究の成果も踏まえ、各学校での実践内容をレポートにまとめ、研究内容を共有し、校長としての資質・能力の向上を目指す。

### (3) 活動計画

#### ① 研修部会の開催

- ア 活動計画及び活動報告の検討・策定
- イ レポート執筆要項の作成、レポートの集約、全道・全国研究大会の参加集約等を計画的に実施する。

- ② 第68回北海道小学校長会教育研究根室大会に向けた運営協力  
道小根室大会実行委員会事務局・研修部と連携しながら業務に協力する。
- ③ 全道・全国研究大会への参加
  - ア 道小根室大会 : 令和7年 9月12日～13日
  - イ 道中胆振・室蘭大会 : 令和7年 9月26日～27日
  - ウ 全連小福岡大会 : 令和7年 10月16日～17日
  - エ 全日中香川大会 : 令和7年 10月23日～24日
- ④ 根室管内校長候補者採用事前研修会  
令和6年度より研修部が企画運営・・・令和8年2月末頃実施予定
- ⑤ 令和8年度からの研究に向けて、教頭会と連携しながら研究推進計画を策定する。

### 3 研究活動の概要

#### (1) 分科会の構成

令和2年度より、道小は5領域13分科会、道中は五つの分科会で研究を推進している。根室管内校長会では、これまで四つの分科会で充実した協議を行ってきていることから、今年度も以下3点を踏まえて、「教育課題」、「組織・運営」、「指導・育成」、「教育課程」の4分科会を設定し考究する。

- ① 小学校・中学校で協働的な問題解決が図れるようにする
- ② 道小・道中の研究領域や分科会の内容を網羅する
- ③ 全国・全道での提言発表との関連を図る

#### (2) 一人1レポートの作成

- A4用紙1枚に、表面にはレポートを、裏面には学校経営方針概要を記載する。
- 第1分科会「教育課題」：家庭・地域や校種間における連携・協働の推進における校長の在り方  
視点① 地域や関係機関等との連携による学校経営の充実を目指した取組の推進  
視点② 教職員の意識改革、関係機関と連携した人材育成による指導力の向上を目指した取組の推進
  - 第2分科会「組織・運営」：学校経営ビジョンの実現と活力ある組織づくりにおける校長の在り方  
視点① 学校経営ビジョンの実現に向けた運営組織の構築  
視点② 活力ある運営を実現するための組織の活性化
  - 第3分科会「指導・育成」：これからの中学校運営を担うリーダーの育成と校長の在り方  
視点① 社会の変化に主体的に関わり、自ら学び続ける管理職人材の育成  
視点② 地域と連携・協働した学校経営に携われる教員の育成
  - 第4分科会「教育課程」：「社会に開かれた教育課程」の実現  
視点① 子どもの心身の発達の段階や特性の把握と教育課程への反映  
視点② 学校や地域の実態に即した適切な教育課程の編成・実施
- (3) 第68回北海道小学校長会教育研究根室大会への運営・参加

### 4 おわりに

令和7年度は、第68回北海道小学校管内校長会根室大会の13分科会に多くの会員が参加、研究集録の作成に携わることで、校長としての資質・能力の向上に努めた。

また、管内校長会・教頭会それぞれの研究視点や根室教育局の示す「管内教育推進の重点」を包摂的に関連付けたレポート作成により、教育課題に対する具体策を見いだし、実践内容を共有したことで、校長の学校経営力、教頭の学校運営力の向上を図った。

今後も、校長としての職能向上と教育課題の解決を目指して活動を推進していきたい。